67-95（1824 アルミ）

ポールサイン
〈アクリル〉

取扱説明書

このたびは当社の製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。

・この取扱説明書は屋外広告業の届出があり、労働安全衛生管理上の知識を有する専門工事施工従事者を対象としています。
・正しく安全に取り付けして頂き、また安心してご使用頂くためにこの取扱説明書をご熟読の上、手順に従い施工を行ってください。
・注意事項を守らずに施工された場合は責任を負いかねますのでよくご理解の上、施工管理をお願いします。
・この説明書は、安全維持とメンテナンスのために必要です。大切に保管してください。

説 明 内 容

page
1 守っていただきたい注意点 …… 1
2 製品の概要 …… 2
3 構造図 …… 3
4 メンテナンスについて …… 4

1　守っていただきたい注意点

警告表示

⚠ 警告	重大な事故を起こす可能性があります。
⚠ 注意	製品の破損や、けがをする可能性があります。
禁止	気をつけていただきたい禁止内容です。
確認	気をつけていただきたい注意事項です。

確認　法令によりポールからの建て込みの場合、工作物の確認申請が必要です。

確認　現場周辺の交通量の確認と安全確保

確認　看板の取付け高さは、表示の高さを守ってご使用ください。
高さを超えますと、強風時に看板・面板の破損、脱落の原因になります。

確認　電装品は 100V 低力率タイプを使用しています。
200V では使用できません。200V の場合は電装品の交換が必要です。
当地の周波数（Hz）と安定器の周波数が合っているか確認してください。
漏電による事故を防ぐため、漏電ブレーカーの設置をしてください。

⚠ **注意**　保管・運搬時には看板本体の上に重いものを置いたり、乗ったりしないでください。
変形や破損の原因となります。

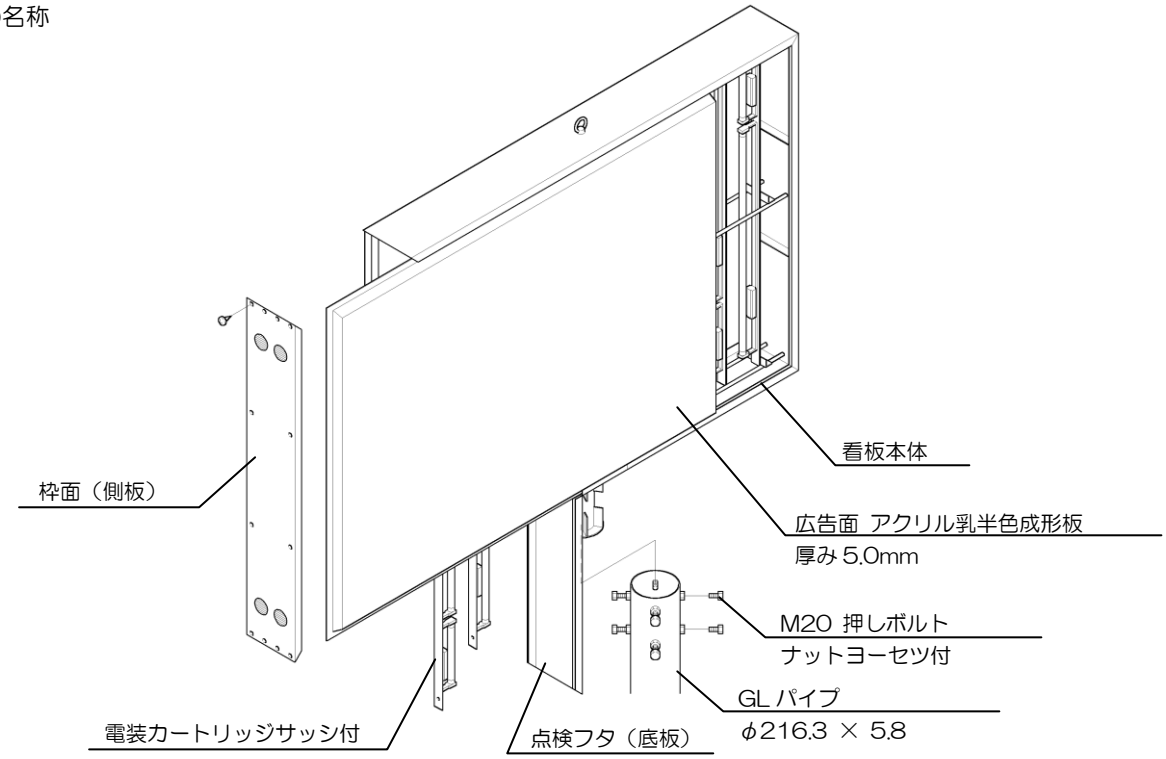
⚠ **注意**　換気機能が十分に果たせないため、高温・多湿になる場所や直射日光・風雨にさらされる場所での梱包状態の保管はしないでください。結露の発生や雨水の浸入によるサビ、漏電の原因となります。

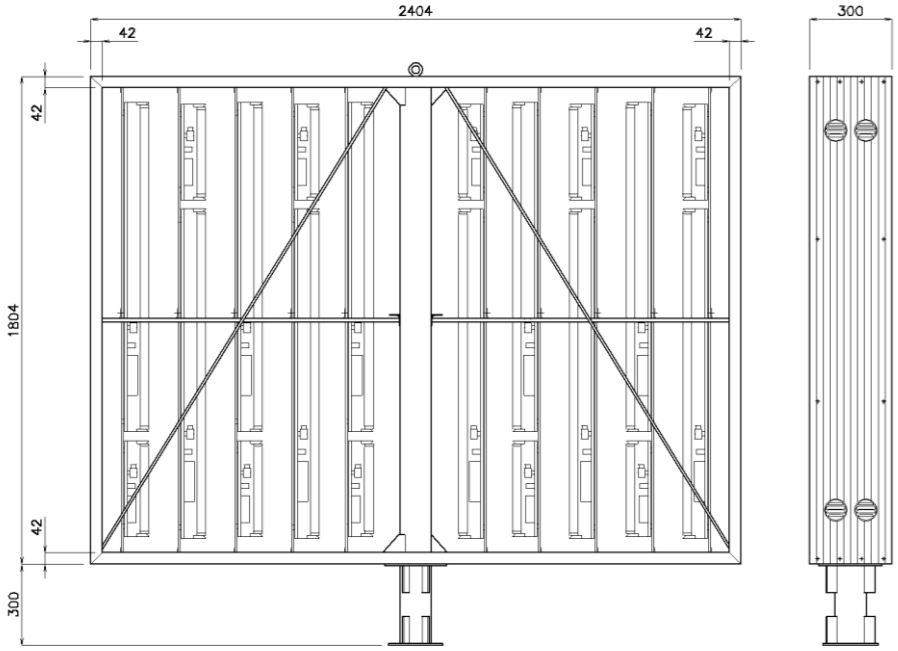
⚠ **警告**　仕様と異なる使用方法はしないでください。
（看板は、使用条件を限定し、それに基づいて設計・製作しています。
使用条件が異なると安全性の再検討が必要です。）

いずれも安全に関する重要な内容です、必ず守ってください。

2　製品の概要

■　各部の名称





品番：67-95 品名：1824 アルミ	
本体サイズ	W2,404×H1,804 ×D300
広告面	アクリル 5.0mm 乳半色成形板
フレーム	アルミ押出型材
表面処理	アルマイト仕上
電装	FL40W×10 FL10W×10
原稿サイズ	W2,245×H1,645
面板サイズ	W2,392×H1,794
重量	178.2Kg

■　電装材一覧

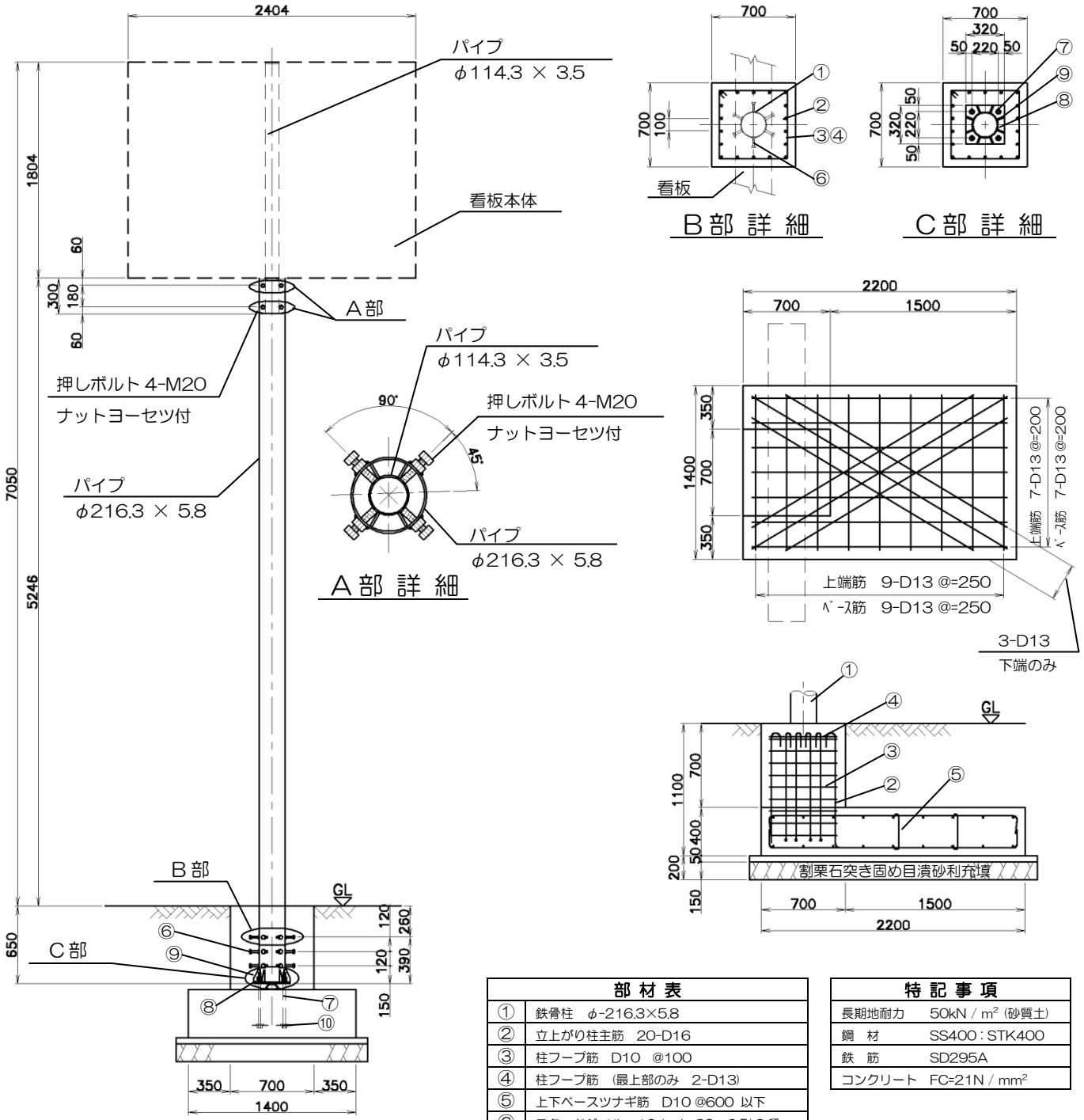
電圧	100V
周波数	50Hz / 60Hz（地域別 2 種類）
ホルダー	三和式 4 型サッシ電装、低力率グロースタート方式
蛍光灯	昼光色、グロースタート方式
グロー球	FG-1E、FG-4P
電源コード	VVF1.6mm

3　構造図

確認　長期地耐力 50kN / m² (砂質土)
基準風速 V0=38m / s 以下で、地表面粗度区分Ⅲを満たす地域での設計を行っています。

確認　工作物確認申請用の構造計算書が、別途必要となります。

警告　GL 高さ 7.05m を越える高さでの使用は、別途検討が必要となります。



部 材 表	
①	鉄骨柱　φ-216.3×5.8
②	立上がり柱主筋　20-D16
③	柱フープ筋　D10　@100
④	柱フープ筋　(最上部のみ　2-D13)
⑤	上下ベースツナギ筋　D10 @600 以下
⑥	スタッドジベル　16φ　L=80　6 列 3 段
⑦	アンカーボルト　M16-4 埋込み長さ=300
⑧	ベースプレート　厚=16 (320×320)
⑨	△リブ プレート厚=6　高さ=100
⑩	アンカーボルト固定用　FB-50×6 (#型)

特 記 事 項	
長期地耐力	50kN / m² (砂質土)
鋼　材	SS400：STK400
鉄　筋	SD295A
コンクリート	FC=21N / mm²

※　本体、基礎、ポールの設計図が必要な場合はご相談ください。

4 メンテナンスについて

蛍光灯の交換について

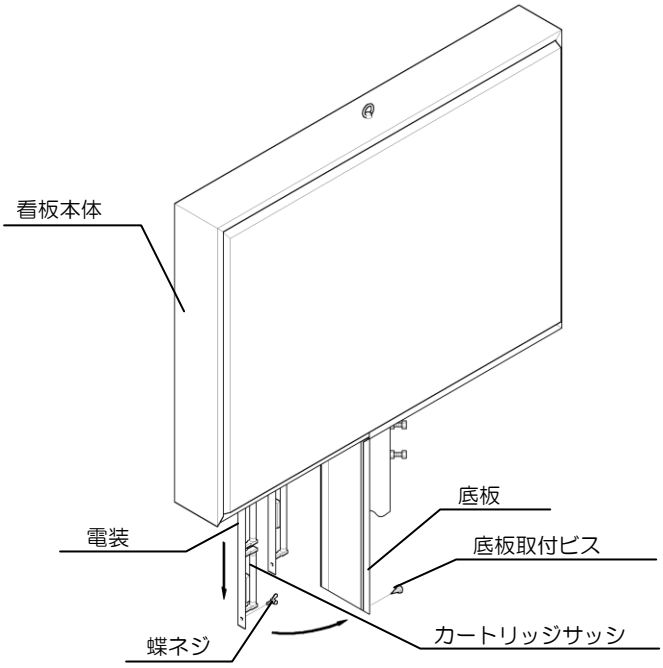
各製品のメンテナンスの方法は、下記のとおりです。

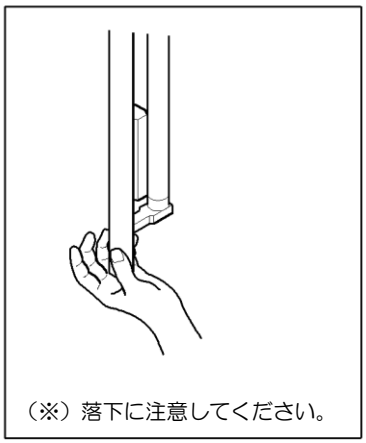
警告 電源を切り、作業を行ってください。

警告 広告面の落下には、十分に気を付けてください。

確認 蛍光灯は昼光色のランプをお使いください。

警告 カートリッジサッシは、落下事故のため、急激なスライドはしないでください。（※）




（※）落下に注意してください。

1. 底板取付ビスを外し、底板を下へ開けます。
2. 接続されているコネクターを外してください。
3. カートリッジサッシを固定している蝶ネジを外し、下へずらします。
4. 蛍光灯およびグロー球の交換を行います。
5. 完了後は、カートリッジサッシを上部に上げ、確実に蝶ネジで固定してください。
6. 外したコネクターを接続してください。
7. 底板を取付ビスで固定してください。

清掃について

うすめた中性洗剤を含ませた、柔らかい布またはスポンジにより、表面の汚れを拭き取ってください。

禁止 フレーム内部には、直接水をかけないでください。漏電の原因となります。

禁止 シンナー等の溶剤は使用しないでください。

注意 開閉枠及び本体枠の内部を清掃する場合は、必ず電源を切って作業してください。

●製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。予めご了承下さい。

●取扱店

●製造元

三和サインワークス株式会社

本　　社　大阪市北区梅田３−１−３（ノースゲートビルディング１６Ｆ）
〒530-0001　TEL（06）6453-3171㈹　FAX（06）6453-3179㈹

大 阪 支 店　大阪市北区梅田３−１−３（ノースゲートビルディング１６Ｆ）
〒530-0001　TEL（06）6453-3002㈹　FAX（06）6453-3022㈹

東 京 支 店　東京都港区港南２丁目 15-1（品川インターシティＡ棟 30Ｆ）
〒108-6030　TEL（03）5783-3001㈹　FAX（03）5783-3010㈹

福 岡 営 業 所　福岡市博多区西月隈３丁目 2-13
〒812-0857　TEL（092）472-7277㈹　FAX（092）472-7278㈹

京 都 工 場　京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷 1-44
〒610-0261　TEL（0774）99-7702㈹　FAX（0774）99-7712㈹

埼 玉 工 場　埼玉県入間市宮寺字宮ノ台 4030（武蔵工場団地内）
〒358-0014　TEL（04）2934-5311㈹　FAX（04）2934-5313㈹

電材営業部 東京　東京都港区港南２丁目 15-1（品川インターシティＡ棟 30Ｆ）
〒108-6030　TEL（03）5783-3009㈹　FAX（03）5783-3010㈹

電材営業部 大阪　大阪市北区梅田３−１−３（ノースゲートビルディング１６Ｆ）
〒530-0001　TEL（06）6453-3152㈹　FAX（06）6453-3022㈹

電材つくば工場　茨城県かすみがうら市加茂 5289-1
〒300-0198　TEL（029）828-1615㈹　FAX（029）828-1289㈹

ホームページアドレス
http://www.sanwa-signworks.co.jp/

メールアドレス
info@sanwa-signworks.co.jp

2011.8